



岡田

学校教育目標

10年間を見通した確かな学力と
豊かな人間性の育成

目指す子ども

ふるさ加佐を愛し 夢 未来に向かって歩み続ける子ども
~笑顔で いきき 自分から~

平成29年5月1日

舞鶴市立岡田小学校
学校だより No.2

<http://okada-es.maizuru.ed.jp>

新たな気持ちで



【1・2年生 生活科の勉強】

4月に入り気温の低い日が続いていましたが、ようやく真っ青な空が広がるようになり、学校の裏山からはウグイスの声が聞こえる時期となりました。春は確実に歩みを進めています。

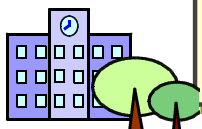
保護者の皆様には、過日、授業参観・PTA 総会・学級懇談会に多数ご参加いただきありがとうございました。新学年でがんばろうとしている子どもたちの前向きな姿を見ていただいたことと思

います。授業中廊下を歩いていると、参観日だけではなく、毎日子どもたちの一生懸命な姿が見られます。教室では、落ち着いて話を聞いて学習をしている雰囲気を感じます。今子どもたちが感じている「よ～し、がんばろう！」という気持ちを、今後も大切にしていきたいと思

今年度、加佐中学校区小中一貫教育においては、「自分から動き出す授業づくり」に重点を置いて、連携を進めていきます。

「自分から動き出す」とは、どういう姿でしょう。それは、子どもたちが、先生の質問に元気よく手を挙げて「○○です！」と答えることではありません。先生の問いかけに、子どもたちが「正しそうな答え」を探し出して、元気よく発表している姿を求めているのではないのです。そうではなく、学習している時に、自分から「どうしてそうなるのだろう。」「じゃあ、これはどうなのかなあ。」「へえ、おもしろいなあ。もっと調べてみたいなあ。」「みんなに自分の考えを聞いてもらいたい!」「勉強って楽しいなあ。」など、子どもたちが「学ぶことや追求することの面白さ」を感じている姿だと考えています。

学校では、そのような子どもたちの姿を引き出すために、子どもたち自身の中に、まず「学ぶ動機」や「学ぶ目当て」が生まれてくるような授業づくりをすることを大切にしたいと思っています。そして、学年が上がり中学生になっても、その「学ぶ楽しさ」を感じることができるような加佐校区でありたいと思



小中一貫で子どもを育てる・① 中学校教員乗り入れ授業

実施し、音楽の授業は5年生と6年生に合わせて週3時間実施します。中学校の先生の専門性を生かした授業を行ったり、教科の「楽しさ」をより感じられる授業を行ったりして、子どもたちが中学校へスムーズに接続できるようにと考えています。

小中一貫教育の様子については、学校・学年だよりの他、本校ホームページや舞鶴市ホームページ内の「加佐中学校区の小中一貫教育」で随時お知らせしています。是非ご覧ください。また、ご意見がありましたら何なりと学校までお知らせください。

今年度も、加佐中学校の先生による「乗り入れ授業」を算数と音楽で行います。算数の授業は5年生に週1時間・6年生に週2時間



【加佐中高橋先生による音楽の授業】

校長 羽賀 玲子 教職員一同